

# 一カ



## 立教 186 年 どもおぢばがえり

去る 7 月 27 日から 8 月 6 日にかけて、立教 186 年のどもおぢばがえりが賑やかに開催され、アメリカ団は 22 名（少年会員 7 名）が 7 月 26 日から 29 日の日程で参加しました。また、少年ひのきしん隊には 12 名の少年会員と 3 人のカウンセラーが参加しました。

天 理 教 ア メ リ カ 伝 道 庁

No.909

AUGUST  
2023



[tenrikyo.com](http://tenrikyo.com)



# つらつらせんがく 熟々浅学



## — パスポート更新 —

7月15日に、対面式でのアメリカ青年会総会が久しぶりに開催され、大変有難く思いました。アメリカ青年会委員長を始め、委員の方々にお労い申します。また、参加して下さった皆さんに御礼申します。皆さんに会えて嬉しく思いました。

8月19日には少年会アメリカ団のおつとめまなび総会があります。大勢の子供たちが参加してくれるのではないかと期待しています。

また、8月月次祭祭典講話に代えて、少年会本部の久保一元委員を講師に迎えて「縦の伝道講習会」を開催します。当日、参拝できなかった育成側の方々は、後日、「一れつ」や「Newsletter」にお話を掲載予定ですので、お読みいただきたいと存じます。

さて、10年前の2013年に、私のパスポートの期限が切れるため更新手続きをしました。その時は、更新用の申請紙に手書きで必要事項を記入することはなく、パソコンの画面に申請紙と同様の必要事項が映し出され、その欄にパソコン上で必要事項を入力し、それをプリンターで印刷しました。そして、2インチ×2インチのパスポート用の写真を貼り付け、そのプリントアウトした申請紙に手書きでサインと日付を書き加えました。その後、期限切れしていなかったパスポートと一緒にその申請紙と、更新手続きに掛かる費用分の小切手を封筒に入れて、ワシントンDCに在るオフィスに郵送しました。

新しいパスポートを取得するまでの数週間、アメリカを出国できない状況になり、少々不安であったことを思い出します。特に郵送しましたので、申請書類、小切手、それから有効期限が残っている（まだ使える）パスポートがちゃんと政府指定のオフィスに届くのか心配でしたし、また発行されたとしても、新しいパスポートは郵便で送られて来るので、ちゃんと手元に届くのが不安でした。

パスポートがありませんとおどばがえりができません。そのような状況が数週間続くというのは

何とも言えない気持ちでした。このパスポート不所持の期間に、急遽、アメリカ国外に出国しなくてはならない用事ができても、出国できないという状況は嫌な気持ちでした。

しかし、数週間後、10年間有効の新しいパスポートが無事に届き、また旧パスポートも返却されました。しかし、旧パスポートの表紙と写真のページの右端（綴じていない側）にはパンチで2箇所穴が空けられていました。

今年（2023年）5月末、2013年に取得したパスポートの有効期限が切れるので更新しなくてはならず、2月にその手続きをしました。

現在でも2013年同様にパスポートの更新手続きができるのですが、今回は、オンラインで更新手続きができることを知り、オンラインで更新をしました（残念ながら、あまりにも申請数が多くて、現在ではオンライン更新手続きはできないようです）。

オンラインで更新手続きを行いますとパスポートをワシントンDCのオフィスに送る必要がなく、更新書類も送る必要がありませんので、郵送中に紛失する心配がなくなります。また、新しいパスポートが送られるだけの郵送期間、つまり、片道分だけの郵送時間が必要だけで、その分郵送費が節約されますし、紛失の心配も半分になります。

オンラインでは、事前にサイトへの登録が必要ですが、それが終わればパソコン画面に出て来る指示に従って必要事項をパソコンで打ち込んで行けばよいだけでした。

順調に行けば約40分で全ての手続きが完了するということでしたが、私の場合、写真に不備があり、少々時間が掛かりました。

パスポート更新用にと日本で2インチ×2インチの証明用写真を、眼鏡を掛けたまま撮ってもらいましたが、それが引っ掛かりました。眼鏡を掛けた写真では受け付けてくれず、急遽、家内に頼んで、私のスマートフォン（スマホ）で、眼鏡

ナシの私の顔写真を何枚か撮ってもらい、それをパソコンに取り込み、少し明るさを調整して使用しましたら（決して「整形」したのではありません）、受け付けてもらうことができました。

更新手続きと郵送の費用はクレジットカード決済でしたので、それを済ませて、全てパソコンでの更新手続きが完了しました。

有効期限の残っているパスポートは手元に置いたままなので使用できるのかと思っていたのですが、更新手続きが始まれば、使用できないように直ぐに処置されるとのことでした。

新しいパスポートが手元に届くまで長ければ9週間掛かると書いてあり、それでは下手すると4月のおちばがえりに間に合わないことになるので、更新費用に費用を追加して、早々に手続きを始めてもらえるようにし、また、Expressで郵送してもらえるようにしました。

私の新しいパスポートは、パソコン申請してから約7週間で私の手元に届きました。パソコンでの手続き後の6週目に手続きが始まった連絡と、そしてその約1週間後にパスポートを送ったとのメールでの連絡があり、その翌日に新しいパスポートが私の手元に届きました。そして、そのパスポートで4月におちばがえりすることができました。

日本でも本年（2023年）3月27日からパスポート更新をオンラインで申請が出来るようになっていきます。但し、「利用可能パターン」というのがあります。「パスポートの残存有効期限が1年未満となった場合」と「査証欄の余白が見開き3ページ以下になった場合」とのこと。ですので、初めて申請する場合、持っているパスポートが失効している場合、戸籍上の氏名や本籍地に変更があった場合などでは、一部の府県を除いて、オンライン申請は対象外とのこと。但し、その「一部の府県」では、戸籍謄本提出を郵送（簡易書留）で受け付けるとのことですので、新規申請や氏名・本籍地変更があった場合でもオンライン申請は可能なようです。

準備するものとして「有効期間内のパスポート」、「申請者のマイナンバーカード」、「マイナポータルアプリ対応のスマートフォン」、「マ

イナポータルアプリのインストール」とのこと。つまり、パソコンでの申請は可能ですが、スマートフォンで申請した方がよいのだろうと思います。

申請費用は受け取りの際に、クレジットカード決済か現金で支払うことができるようです。

残念ながら、受け取りには申請者本人が窓口に行かなくてはなりません、それでも今まで申請と受け取りのために2回窓口に行く必要があったのが1回となりました。

長々とアメリカと日本でのパスポート更新がオンライン申請できるようになったことについて書いてきましたが、世界中の国々、つまり国境がなくなればパスポート自体が不必要になるのだろうと思いますし、そのような世界にならないかと思っているのです。

もちろん、自分が誰なのかというアイデンティティを証明するIDは必要でしょうが、それはパスポートでなくても可能です。例えば、アメリカ国内では運転免許証がIDとして使われることが多く、昨今では飛行機搭乗の際、搭乗券を見せることなく、運転免許証を検査官に渡して、それを機械で読むことで、保安検査場を通過することができます。

ロサンゼルス国際空港で日本行きの飛行機の搭乗の際、搭乗券もパスポートや運転免許証などのIDを見せることなく、顔認証だけで搭乗口での検査を通過して搭乗することができます。

だんだんと世界が変わりつつありますが、国境がある限りパスポートは無くならないのかもしれませんが、しかし、陽気ぐらしの世界となった暁には、国境がなくなっているのではないかと、密かに思っています。個々のアイデンティティを証明する物としてIDは必要かもしれませんが、国と国を跨ぐためのIDであるパスポートは不必要にならないかと、パスポート更新の度に思うのは、私一人だけでしょうか。

深谷 洋



## 立教 186 年 7 月月次祭祭文

これの神床にお鎮まりくださいます親神天理王命の御前に天理教アメリカ伝道庁長深谷洋慎んで申し上げます。

親神様には、人間が陽気ぐらしをするのを見て共に楽しみたいとの深い思召により、紋型ないところからこの世人間をお創めくだされ、旬刻限の到来と共に、教祖をやしるにこの世の表にお現われになり、陽気ぐらしへの道をお付けくださいました。爾来、道は世界に伸び広がり、この北米の地にも教祖のひながたを頼りに、たすけの御用に勤しむ者をお与えていただいております。私共は及ばぬながらも、常に元一日の日を忘れず、思召にお応えさせていただけるよう、日々勇んでつとめさせていただいておりますが、その中にも今日の吉日は、当伝道庁の七月の月次祭を執り行う芽出度い日柄ですので、只今より、ちばの理を頂戴して、おつとめ奉仕者一同心を一つに合わせ、陽気に座りづとめ、てをどりをつとめさせていただきまします。

御前には、今日の日を楽しみに参り集いましたよふぼく、信者一同が、日頃賜る御高恩に御礼申し上げ、尚も変わらぬ御守護を頂戴したいと、声高らかにお歌を唱和する状をも御覧くださいます、親神様にもお勇みくださいますようお願い申し上げます。

昨日は、アメリカ青年会総会を滞りなく開催することができまして、誠に有難うございました。あらきとうりようを自認する青年会員たちが、世界に道を弘める先陣として活躍できますようお育ての程をお願い申し上げます。

また、今月、こどもおぢばがえりの参加者を含め、管内から大勢の人々が帰参しますが、道中無事にお連れ通りいただき、そして、ちばの理を頂戴して、それぞれの土地所に勇んで戻れますようお願い申し上げます。

更にはまた、来月、少年会アメリカ団総会と縦の伝道講習会を開催しますが、それぞれの行事を無事に終えられますようお導きの程をお願い申し上げます。

私共は、終結の見えない戦争や世界にお見せいただく災害に、親神様の思召を求めて心を治め、教えを伝え広めて、陽気世界実現に向けて邁進する覚悟でございます。何卒、親神様には、私共のこの真実の心をお受け取りくださいます、世界の人々がたすけ合って睦み合う、陽気づくめの世の状に、一日でも早く立て替わりますよう御守護の程を、一同と共に慎んでお願い申し上げます。

# 7 月月次祭神殿講話

サンマテオ教会前会長

山本 徹

只今は庁長先生、奥様を芯として、7月の月次祭を勇んで勤め終えさせて頂き、御同慶に存じます。御使命を頂きましたので、只今より、祭典講話を勤めさせて頂きます。

サンマテオ教会は、今から6年前に、サンマテオ市から woodside town の現在の場所に教会を移転させて頂きましたが、我々が住むサンフランシスコベイエリアでは、宗教法人の移転を認めてくれる町が無く、偶々土地の広さが1.08エーカーの現在の土地が見つかり、話を進めた結果、不思議な事に、この移転先の町だけが、宗教法人の移転を許可する事が解り、進めさせて頂いた訳です。移転に関しても不思議な御守護を数々頂き、親神様、おやさまのお力に、感激した次第です。移転後、その土地の中に、新たに神殿を建てさせて頂き、現在に至ります。

2022年、昨年の4月に御存命のおやさまの御前で、息子にサンマテオ教会2代会長のお許しを頂きました。私は、アメリカに渡り34年、渡米10年後の1998年に新設教会設立、24年間会長を勤め、18年間毎月お地場に帰らせて頂き、その中丸8年御本部の甘露台での当番、詰員を勤めさせて頂いた事、毎月御存命のおやさまにお会いさせて頂き、数々の御守護を頂戴した事、感激と感動の毎日でした。

昨年6月に2代会長就任奉告祭を洲本大教会長様を芯に盛大に勤めさせて頂きましたが、その10日後、洲本大教会の6月の月次祭の日に、現在のサンマテオ教会から、車で1分前後の所で山火事が発生、気が付いた時には、教会の周りは、避難せよの指示が出ており、その後アッという間に、強制避難に変わりました。山火事の方向を見ると、黒い煙が黙々と上がっており、その勢いと速さに驚いた次第でした。偶々教会内でズームでの会議を開いていた会長と相談の結果、避難の前に、親神様、おやさまに大難小難の御守護を頂くべく、お願い勤めをさせて頂こうと決まり、神殿にて教会内皆集まり、お願い勤めをさせて頂きました。

お勤め後、外に出て山火事の方向を見てみますと、黒い煙から白い煙に、変化しておりました。



会長が、ネットで山火事の状況が写し出されているサイトを見ますと、真っ赤に燃えている火の真上に次々とヘリコプターの水が落ちていき、燃えている山の火が順々と消え、黒い煙から白い煙に変わっていったのが手に取る様に映し出されていました。今までの山火事では、火の勢いに水が負け、ヘリコプターからの水がその周辺にはかかりませんが、直接火の真上にかかる所は見たことがありません。

ところがその後、解るのですが、お願い勤めを始めた時間から、不思議な事ですが、火の真上に水が直接かかり、黒い煙から白い煙に変わり、火が消えて行くのが映し出されていました。我々は、奇跡の御守護を頂戴したと心から御礼申し上げ、親神様、おやさまの御守護を、そして大教会の月次祭の日に見せて頂き、お地場と大教会の理を十分に頂戴した事、驚きの事実に、皆で勿体なくも有難い事と身を震わせ慶ばさせて頂きました。

話は変わりますが、アメリカではコロナ特別対策が、この5月で終了しました。時期を合わせたように、日本でも5月には、コロナ特別対策が終了した様です。3年前に全世界でコロナが拡散し、人類が経験した事の無い制約を受け、全世界人々の人生が一変しました。アメリカでもかなりの人数がコロナに感染し、驚いておりましたが、累計しますとアメリカの総人口の3分の1が感染しました。ところが日本でも同じ様に累計しますと、日本の総人口の3分の1が、感染した結果が出てきます。不思議なもので、どなたかが申し合せた様に数字が一致します。

2020年8月の事です。御本部の当番がありま

したが、5月、6月と全くお地場に帰る術も無く、関空空港に向かう飛行機もなく、途方に暮れていたところ、携帯に知らない番号から電話があり、「こちら〇〇旅行会社ですが、何か御用でしょうか？」突然の電話に驚いたのですが、相手は、貴方からの電話を頂いたので、電話しましたという返事です。携帯には、履歴というのがありますので、どこに電話したのか、直ぐに解ります。直ぐに履歴を見たのですが、履歴には、この会社の電話番号はありません。息子でも、見て貰いましたが、掛けてないことが、明白でした。

不思議な事でした。掛けたこともない旅行会社から、電話が掛かってきたのですが、これも何かの縁と思い、日本の関空に向かう飛行機はありますかと、聞いてみましたら、調べて頂き、後程電話頂きました。私も色々調べたのですが、全く関空行きの飛行機は、探す事が出来ませんでした。ところが、さすがに旅行会社です、台湾の飛行機会社で、台湾経由の関空行きが、この月一度だけありました。6月も、一度でしたが、3日の日です。7月は30日でした。8月は、20日に出発いたしますとの事。洲本大教会の月次祭が、22日ですので、私にとっては、最高の日にちでの出発でした。費用も、\$400とかなり安い値段でした。日にちと言ひ、値段と言ひ、これは、おやさまが、お地場に帰っておいでと、仰っている様に思った次第です。

出発当日、夜の便でしたが、サンフランシスコ空港は、普段と違い、全く人の気配がありませんでした。乗客は、台湾行きの乗客20～30人だけで、人のいない、静かな空港を初めて経験した次第です。その後台湾に到着しましたら、日本に向かう方々が8～9人ほどいました、私が下りた時点で、「Mr.Yamamoto」と呼ばれ、私をエスコートしますとの事、其の儘付いて行きましたら、ラウンジに案内されました。大きなラウンジでしたが、5人席、3人席、2人席、1人席とある中で、2人席に案内された事、初めて台湾の飛行機会社に乗りに到着後、エスコートされ、ラウンジに案内され、2人席に座らされた事、これは、私一人でないな、おやさまが、御一緒だなと感謝で身を震わせ、ただただ御礼申し上げさせて頂きました。

真柱様が、御論達の中で「疫病の世界的流行も、すべては私たちに心の入れ替えを促される子供可愛い親心の現れであり、手引きである。」と示されております。終息する数か月前から、心の入れ替えを、さらに大きく、変えるべく、140年祭三年

千日が、始まっており、特に信仰する我々に、大きな心の入れ替え実行する機会をお与えになり、飛躍的に陽気暮らしに、人助けに歩むよう促されております。

おやさまの逸話篇に、お地場に帰り、おやさまにお会いし、御守護頂いた話が、多く載っております。その話を拝読させて頂く度に、なるべく多くお地場に帰り、御存命のおやさまにお会いさせて頂く事が、三年千日を通る、まず第一歩と心強く思っております。私の教会も会長が、昨年10月、お地場にて真柱様のお声で御論達拝聴後、お地場に出来るだけ多く帰る事を、心定めさせて頂きました。昨年12月には、アメリカから5人の初席者の御守護を頂き、この4月には、新たに初席2名、中席者2名、12名のアメリカからの帰参者、日本国内から2名、総勢14名の御守護を頂き、この不思議な親神様、おやさまのお働きに勇んでおります。

このアメリカからの12名の中に、部内の布教所長夫婦の両親がおります。この所長夫婦は、おやさまのひながたにある通り、親孝心第一を胸に、想像を絶する、最高の真実の親孝行を心定め、日々勇んで通っております。その姿に、両親が心動かされ、この度の御本部参拝となり、初席を運ぶ心定めをされた次第です。勿論、御両親は、御本部の神殿に驚かれ、感激し喜び一杯で帰られました。

おやさま逸話篇の中で、118「神の方には」で、諸井国三郎先生が、初めてお地場に帰り、おやさまにお目通りさせて頂いた時の話です。掻い摘んで申し上げますが、おやさま御自身の手首を握らせ、力を入れてごらんと仰せになりましたが、力を入れれば入れるほど、諸井先生の手首が痛くなり、恐れ入りましたと申し上げると、「それきり、力はでないのかえ。神の方には倍の力や」とこちらが精一杯の真実を出し切れれば、おやさまは、その真実に必ず倍の力で御守護をお与え下さると、力比べに例えて、分かり易くお伝え下さっています。

伝道庁90周年も来年に迫り、そして、おやさま140年祭三年千日が始まって、一年の半ばまで過ぎておりますが、お地場に運び、おさづけを取り次ぎ、真実を尽くしきり、残りの日数を、勇んで陽気に満足を目指して通り切りましょう。

ご清聴ありがとうございました。





## アメリカ伝道庁 管内教会史

1985～2015

### 第43回 ウェストサイド教会

1929年4月2日、カリフォルニア州サンペドロ市に神沢うめを初代会長としてサンペドロ教会が設立された。この前年、静岡県三保市から杉山金太がサンペドロに来て布教活動を始めたことにより、サンペドロ教会の設立が可能となったのである。当時既に三保松原布教所のメンバーと他系統の信者が、サンペドロ市及び隣接するウィルミントン市に住んでいた。布教活動中に、重病を患っていた山県守雄にすばらしいご守護をお与え頂いた。このような成功例が日本人コミュニティだけでなく、一部のアメリカ人にも広がり、教えへの関心と呼び起こした。残念ながらその翌年、杉山は所属教会の関係で帰国を余儀なくされた。

カリフォルニア州サンフランシスコ市で布教活動を行っていた伊藤久仁麿は、1933年2月3日にサンペドロ教会の二代教会長として任命された。第二次世界大戦の開戦に伴い、アメリカ在住の日本人が収容所に収容され始めたのが、その8年後のことであった。テキサス州クリスタルシティでの強制収容期間の後、1946年に久仁麿とその家族、そしてほとんどの日本人はさまざまな収容所から解放され、久仁麿は布教活動を続けた。

教会は1963年5月に現在の場所に移転し、教会名称をウェストサイド教会に変更した。久仁麿は布教活動に専念し、教会長としての責務を全うした。

久仁麿の最大の喜びと、受けたご守護としては、息子の国繁が1982年にウェストサイド教会の後継者になったことであった。振り返ってみると、親神様は基礎を築き、計画を実行されていたと思えたのである。1964年の夏、国繁の母親の姉とその夫は、日本に帰国する前に、さまざまな国を旅した後、教会を訪れた。国繁の両親は、姉夫婦が国繁と一緒にお地場帰りをしてくれたら、日本語の理解が乏しい彼の手助けになってくれると思っていた。国繁はお地場で天理の日本語学校に2年間通うことに当初それほど興味がなかったの

である。しかし、国繁は日本語学校を卒業し、その後も修養科、検定講習、専修科と進んで、教えるを学ぶことを決意した。国繁はすぐアメリカに帰国するのではなく、海外部と名京大教会の詰所でひのきしんをするためにもう少し滞在することにした。

国繁がカリフォルニア州ロサンゼルスに戻ってきたのは、当初の予定は2年後だったにもかかわらず、6年後の事であった。アメリカに戻ってきたとき、彼は考え方や身振りなどが完全に日本人のそれであり、最初にまず日本語で考え、次いで頭の中で英語に翻訳するようになっていた。再びアメリカで生活するにあたり自分自身を調整するために、園芸事業で父を手助けした。父のそばにいて、教会のさまざまな任務や行事に同行することは非常に役に立ち、国繁は貴重な経験をした。

1974年に船岡裕美子と結婚した後、三菱国際倉庫という会社に就職した。彼は一生懸命働き、仕事を楽しんだ。7年半後、彼は主任という快適な将来を持てる職に昇進した。

1982年8月26日、伊藤国繁は第三代教会長として承認を受けた。それに伴い数ヶ月前に主任に昇進したにもかかわらず、会社を退職した。

国繁は道一条の教会長としての義務を果たしたかったのである。彼の同僚は、国繁がまだ4人の小さな子供を育てなければならない時に、なぜ仕事を辞めるのか理解できなかった。一番下の子供はまだ生後7か月であった。会社はパートタイムでもいいから留まってほしいと申し出てくれたほどであった。経済的には大変な中であったが、親神様と教祖はいつも見守って下さった。

名京大教会やアメリカ伝道庁の活動に参加するとともに、教会関連の御用に携われたことは、大きなやりがいと、大切な思い出となった。大切な思い出のひとつとしては、2014年6月13日に四代真柱様がウェストサイド教会を訪問された時であった。国繁が行ったスピーチは非常に心揺さぶる、温かいものであった。信者や教友たちは彼の話に勇み、感謝の念を表した。国繁は多忙な式次第の中、時間を削いで皆と話をし、握手を合わせた。2029年にはウェストサイド教会設立100周年となる。まだ先の話ではあるが、すぐ来ることになるだろう。





## 伝道庁連絡



### 7月月次祭

祭主 庁長  
 扈者 上村雄郎 川上和海  
 賛者 伊藤光春 上杉浩司  
 指図方 鳥澤繁實  
 神殿講話 山本 徹 (日)

### 教会事情

ノウスアメリカ教会  
 任命願、臨時祭典願、  
 恒例祭日臨時変更願、教会所属変更願  
 おはこび：2023年7月26日  
 奉告祭：2023年10月1日  
 ヘリティッチ教会  
 遷座祭日願、神殿屋根葺替願、臨時祭典願  
 おはこび：2023年7月26日  
 鎮座祭：2023年9月8日  
 奉告祭：2023年9月9日

### 教人資格講習会・教会長資格検定講習会

例年8月末から予定されている教人資格講習会英語クラス、9月末からの教会長資格検定講習会英語クラスの開催については、現状受講希望者がいないため、開催はない見込みとなっておりますが、各講習会の受講希望者がおられましたら、早々に伝道庁までご連絡ください。

### 天理教語学院 (TLI) 日本語科入学願書 及び志願者のための一れつ会扶育願書

2024～2025年の「天理教語学院日本語科入学願書」と「日本語科志願者のための一れつ会扶育願書」が伝道庁に届いています。出願期間が下記のようになっていますので、入学を希望される方は8月末までに伝道庁までご連絡下さい。

日本語科入学願書  
 出願期間：2023年8月15日～9月20日  
 (日曜、祝祭日除く)

願書費用：一部5ドル  
 一れつ会扶育願書  
 出願期間：2023年8月15日～9月20日  
 願書費用：無料 (日本語科志願者のみ)

また同校のおやさとふせこみ科の出願要項は以下のようになっております。願書を取り寄せる必要がありますので、入学を希望される方がいる場合はお早めに伝道庁までご連絡ください。

出願期間：2023年10月1日～10月31日  
 (日曜日、祝祭日、10月26日午前は除く)

出願資格：以下の条件を全て満たす者

- 1) 本国で正規の課程による12年以上の学校教育、またはそれに準ずる課程を修了した者。
- 2) 海外の教会長、布教所長の子弟、またはそれに準ずる者で、入学時によろぶくの者。
- 3) 本校日本語科卒業(見込み)の者、または「日本語能力検定」N2(または2級)以上に合格した者、卒業後、将来自国においてお道の用務に従事する予定の者。

### 秋季霊祭

9月16日(土)午後7時より秋季霊祭を執り行う予定です。

### ようぼく一斉活動日

教祖140年祭に向かう三年千日、同じ地域に住むようぼくがお互いに励まし合い勇ませ合って、それぞれの教会や個人の年祭活動の更なる実践につなげる」ために、各地区に於いて「ようぼく一斉活動日」が実施されます。所属する各地区責任者に開催日時・場所について確認して、参加して下さるようご案内します。

### 伝道庁人事

2021年6月30日より伝道庁で勤務している山下忠宏氏(本愛・本清愛)は、任を終えて8月23日に帰国します。

新しい青年として、田中真男氏(此花・湯浅)が8月17日に着任しました。



### ふしん委員会

- ・ふしん委員会の委員と伝道庁スタッフで、バイオトープガーデン、向かいの駐車場、会館周りを綺麗にしています。
- ・会館2階、ゲストルームの工事の見積もりを入手中。
- ・MPホールとニューロットの間にある壁の撤去工事の見積もりを入手中。

### 教化育成委員会

- ・今年のおやさと練成会が、おぢばにて無事開催され、アメリカから12名の受講生が参加しました、その後、11名がおさづけの理を拝戴しました。
- ・対面式でのおやさと練成会事前研修は、12月28日から30日の日程で開催します。小委員会では、対象者に連絡をとっており、参加希望者に申込みのリンクを送っています。



## 広報委員会

- ・伝道庁のホームページについて
  - ◎SoulFireのハイライトビデオを掲載しています。
  - ◎しばらく掲載していなかったおつとめ役割も掲載しています。
  - ◎遅れていた神殿講話掲載も先月分まで全て掲載しています。

## 婦人会

アメリカ婦人会は、2024年に創立70周年を迎えます。諸先輩方がお通り下さった尊い歩みに感謝し、更なる歩みを親神様、教祖にお誓い申し上げるべく2023年、1年をかけて「アメリカ婦人会創立70周年記念おぢばがえり」を実施致します。おぢばへお帰りになられた方は、是非お名前をお知らせください。

- ・アメリカ婦人会創立七十周年記念活動：記念写真集発行。「喜びの集い」を計画中。
- ・地区総会
  - 9月24日(日)午後1時～
  - シカゴ地区総会 於：ミッドウエスト教会
  - ニューヨーク地区総会 於：ニューヨークセンター

## 少年会

- ・子どもおぢばがえりに22名が参加し(少年会員7名)少年ひのきしん隊には12名の少年会員と3人のカウンセラーが参加しました。

## 青年会

- ・アメリカ青年会総会は7月15日(土)に開催されました。
- ・第97回天理教青年会総会は11月25日(土)午前11時より教会本部で開催されます。総会后に、ステージや屋台などがある催し物が開催されます。
- ・インターナショナルひのきしん隊は、2024年7月18日～24日に開催予定。
- ・教祖140年祭の年の2026年7月18日～24日にもインターナショナルひのきしん隊の開催予定。

## NYセンター

- ・8/5、8、9「インターフェイス平和の集い」に参加
- ・8/26-27 少年会お泊まり会、おつとめまなび総会
- ・8/31-9/16 NY日本人美術家協会展覧会(文化協会)

### お詫びと訂正

7月号の雅楽ユースのページにて、下記の方々のお名前に、漢字表記の誤りがありました。お詫びするとともに、以下のように訂正いたします。

宇佐美亮介、山本亜由美、山下忠宏  
片山幹太郎

## アメリカ青年会総会



## 立教 186 年 どもおちばがえり



## おやさとセミナー





## **SoulFire 天理教 Faith Conference** 信仰的かつ楽しい 3 日間の経験を振り返って

まだ朝の 7 時でしたが、ダブルツリーホテルのエアコンの効いた涼しい廊下の外に出た瞬間、パームスプリングス砂漠の暑さを感じられました。美しく手入れされたゴルフコースと、四方八方から見渡せる高くそびえ立つ雄大なヤシの木を眺めていると、ついに 2023 年 6 月 23 日になり、SoulFire 天理教 Faith Conference が数時間後に始まるのが信じられませんでした。この歴史的なイベントの企画委員会が発足してから 4 年が経ちました。私たちのグループは、新型コロナウイルス感染症のパンデミックやその後の他の困難な期間も、管内の英語圏メンバーのための感動的で思い出に残る Faith Conference の準備のために、月一回以上定期的に集まり協議しました。

午前 11 時まで、私たちの多くが何年も会っていなかった家族、友人、知人がホテルのロビーや会議のチェックインテーブルに集まり、ハグ、握手、ハイタッチ、笑顔を交わしました。SoulFire 企画委員会とボランティアは、SoulFire ギフトバッグと Conference T シャツを手取るすべての人が歓迎され特別な気分になれるよう、全員の到着に向けて素晴らしい仕事をしました。

SoulFire の参加者とゲストが美しい Mesquite Ballroom でランチを終えると、Conference の開始までのカウントダウンに向けて、全員の目がステージと 2 つのスクリーンに集まりました。3、2、1...Ballroom の照明が暗くなり、天理教 Creatives が制作した SoulFire Conference 開始ビデオによって、4 年間にわたって準備されてきた Conference の完璧な紹介がされました。200 名以上の参加者によって生み出された Ballroom の興奮は、言葉では言い表せないほどでした。続いて、2015 年時点で天理教 Faith Conference を主催するという構想（その後 SoulFire につながった）を持たれていた深谷庁長による誠実で心のこもった開会のメッセージが述べられました。この Conference を実現させるために私たちと一緒に種をまき、財政的にも親心をもって全面的に支援して下さった深谷庁長に心から感謝いたします。

ハワイの中村 Nadine 代表による開会の基調講演は、彼女が生涯を通じて天理教の教えをどのように応用してきたかという、彼女の信仰の道に関する感動的で極めて個人的なお話でした。中村代表の基調講演はスタンディングオベーションで讃えられ、Conference の数あるハイラ

イトの一つとなりました。その他のハイライトとしては、20 年以上にわたってこのプロジェクトを主導してきたマーロン・岡崎会長による、英語で歌え踊れるみかぐら歌の座りづとめとよろづよ八首の発表と実演、12 の信仰に基づくワークショップのプレゼンテーション、多くの喜びと笑いを生み出した対話的な活動、少年会参加者向けの Sparks プログラム、そしておいしい食事を提供してくれたディナーパーティー、ほぼ全員への賞品、ゲーム、そして素晴らしい思い出などでした。カリフォルニア州パームスプリングスの美しいリゾートで行われた神聖なエネルギー、友人同士の心温まる会話、ワークショップやプレゼンテーションから得た多くの学びの機会は、言葉では十分に表現できません。幸運なことに、記憶に残る SoulFire 天理教 Faith Conference の光景と音声、他ならぬ天理教 Creatives の才能ある井上 Grant 氏によって作成された SoulFire ハイライトビデオに見事に収められました。こちらからご覧ください [https://tenrikyo.com/tfc?xtfw\\_notice=002fddd822](https://tenrikyo.com/tfc?xtfw_notice=002fddd822) (下記 QR コード)

SoulFire 天理教 Faith Conference からほぼ 2 か月が経過しましたが、6 月に一緒に過ごした 3 日間に私たち全員が経験した集団的な興奮と喜びを今でも感じています。私は、参加者全員にとって思い出に残るイベントとなるよう、時間 (4 年間)、揺るぎない献身、創造性、誠実さを提供してくれた素晴らしい企画委員会の一員になれたことを非常に光榮に思います。深谷庁長と天理教アメリカ伝道庁主事会の指導と支援、天理文化協会をはじめとする多くの寛大な寄付提供者、そして SoulFire への参加を選んで下さった皆様のおかげで、私たちは親神様・教祖の御守護の下、盛大な行事を遂行出来ました。

2024 年の天理教アメリカ伝道庁創立 90 周年と 2026 年の教祖 140 年祭に向けて、私たちの信仰の炎を明るく燃やし続け、勢いを高めるのは私たち一人ひとりに掛かっています。頑張らしましょう！

SoulFire 企画委員会  
上杉 浩司





TENRIKYO MISSION HEADQUARTERS IN AMERICA  
2727 EAST FIRST STREET  
LOS ANGELES, CA 90033

NON-PROFIT ORG.

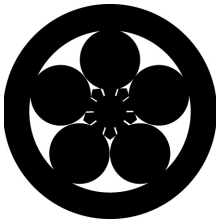
U.S.POSTAGE  
PAID

LOS ANGELES. CA  
PERMIT NO.30002

CHANGE SERVICE REQUESTED

---

## THE JOYOUS LIFE



**TENRIKYO** came into existence on October 26, 1838, when God the Parent, Tenri-O-no-Mikoto, became revealed through Oyasama, Miki Nakayama, to save all humankind. God the Parent is the original and true Parent who not only created humankind but has nurtured and protected human beings ever since.

God the Parent created humankind so that by seeing us live the Joyous Life, God could share in our joy. The living of the Joyous Life is, therefore, the purpose of our existence. Since God the Parent is our Parent, we are all God's children, and thus we could realize that we are all brothers and sisters.

“With human beings:the body is a thing lent by God, a thing borrowed.  
The mind alone is yours.”  
Osashizu:June 1, 1889

We are taught that our bodies are borrowed from God the Parent and only our minds belong to us and, by the proper use of our minds, we will be able to live the Joyous Life